

## 研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

### ◎対象となる患者さん：急性陰嚢症または精巣捻転症疑いで受診した方

#### 1. 研究の題名 『 2014 年以降に当院を受診した陰嚢緊急症の検討(精巣捻転症を中心に) 』

＜研究期間＞ 令和 5(2023)年 2 月 1 日 ～ 令和 5(2023)年 11 月 30 日

#### 2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 精巣捻転症は早期手術での救済が必要とされている。救急救命センターを有する当院では、陰部痛で受診の患者が多く、年数件の緊急対応を行っている。現状把握と精巣救済の向上を図る目的で、電子カルテ化後の 10 年間の症例について検討を行った。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

#### 3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 平成 26(2014)年 4 月 1 日 ～ 令和 5(2023)年 6 月 10 日

#### 4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

カルテ情報(年齢、受診要因、受診経路、発症時間、手術開始時間、外来での診断、超音波検査結果、捻転の状況、精巣救済の可否)

#### 5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

中島 雄一(泌尿器科)

#### 6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 泌尿器科

＜研究代表者名＞ 部長 中島 雄一

#### 7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にああなたの情報 が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 泌尿器科 部長 中島雄一